

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 3 部門第 2 区分
【発行日】令和 5 年 1 月 5 日(2023.1.5)

【公開番号】特開 2022-58255(P2022-58255A)
【公開日】令和 4 年 4 月 11 日(2022.4.11)
【年通号数】公開公報(特許)2022-064
【出願番号】特願 2021-158620(P2021-158620)
【国際特許分類】

A 6 1 K 8/46(2006.01)

10

A 6 1 Q 5/02(2006.01)

【F I】

A 6 1 K 8/46

A 6 1 Q 5/02

【手続補正書】
【提出日】令和 4 年 12 月 21 日(2022.12.21)
【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

次の成分 (A) 及び (B) :

(A) 平均二重結合位置が 3 . 9 位以上 4 . 5 位以下である炭素数 16 の原料オレフィンをスルホン化してなる、炭素数 16 の内部オレフィンスルホン酸又はその塩

(B) カチオン性ポリマー

を含有し、成分 (A) の含有量と成分 (B) の含有量との質量比 ((A) / (B)) が 1 以上 500 以下である毛髪用洗浄剤組成物。

30

【請求項 2】

成分 (A) を形成する炭素数 16 の原料オレフィンにおける平均二重結合位置が、4 . 0 位以上 4 . 4 位以下である請求項 1 に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

【請求項 3】

スルホン酸基が 1 位以上 4 位以下に存在する内部オレフィンスルホン酸又はその塩の含有量が、成分 (A) 中に 40 質量 % 以上 75 質量 % 以下である請求項 1 又は 2 に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

【請求項 4】

スルホン酸基が 2 位に存在する内部オレフィンスルホン酸又はその塩の含有量が、成分 (A) 中に 10 質量 % 以上 35 質量 % 以下である請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

40

【請求項 5】

スルホン酸基が 3 位に存在する内部オレフィンスルホン酸又はその塩の含有量が、成分 (A) 中に 5 質量 % 以上 30 質量 % 以下である請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

【請求項 6】

スルホン酸基が 4 位に存在する内部オレフィンスルホン酸又はその塩の含有量が、成分 (A) 中に 15 質量 % 以上 30 質量 % 以下である請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

【請求項 7】

50

成分（Ａ）の含有量が、０．０１質量％以上３０質量％以下である請求項１～６のいずれか１項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

【請求項８】

成分（Ｂ）が、カチオン化ポリガラクトマンナン、カチオン化ヒドロキシアルキルセルロース、ジアリル四級アンモニウム塩重合体、及び架橋型カチオン性ポリマーから選ばれる１種又は２種以上である請求項１～７のいずれか１項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

【請求項９】

成分（Ａ）中における、内部オレフィンスルホン酸又はその塩のヒドロキシ体の含有量と内部オレフィンスルホン酸又はその塩のオレフィン体の含有量との質量比（ヒドロキシ体／オレフィン体）が、５０／５０～１００／０である請求項１～８のいずれか１項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

10

【請求項１０】

成分（Ｂ）の含有量が、０．０１質量％以上１０質量％以下である請求項１～９のいずれか１項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

【請求項１１】

成分（Ａ）の含有量と成分（Ｂ）の含有量との質量比（（Ａ）／（Ｂ））が、５以上１００以下である請求項１～１０のいずれか１項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

【請求項１２】

スルホン酸基が１位に存在する内部オレフィンスルホン酸又はその塩の含有量が、成分（Ａ）中に３．０質量％未満である請求項１～１１のいずれか１項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

20

【請求項１３】

成分（Ｃ）が炭素数１６以外の内部オレフィンスルホン酸又はその塩を含み、かつ内部オレフィンスルホン酸又はその塩の総量に対する成分（Ａ）の含有量の質量比（（Ａ）／（内部オレフィンスルホン酸又はその塩の総量））が０．９５以上である請求項１～１２のいずれか１項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

【請求項１４】

予め毛髪を水で湿らせ、請求項１～１３のいずれか１項に記載の毛髪用洗浄剤組成物を毛髪に塗布して洗浄した後、水ですすぐ、毛髪の洗浄方法。

【請求項１５】

毛髪用洗浄剤組成物において、次の成分（Ａ）及び（Ｂ）：

（Ａ）平均二重結合位置が３．９位以上４．５位以下である炭素数１６の原料オレフィンをスルホン化してなる、炭素数１６の内部オレフィンスルホン酸又はその塩

（Ｂ）カチオン性ポリマー

を含有させ、成分（Ａ）の含有量と成分（Ｂ）の含有量との質量比（（Ａ）／（Ｂ））を１以上５００以下とする、毛髪用洗浄剤組成物の低温安定化方法。

30

40

50